

事業者向け 放課後等デイサービスおむすびやま

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	事業所から
体制整備・ 環境	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3			利用定員とスペース職員配置は適切である。指導訓練室のスペースも個別にあります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	4	1		適正に配置している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	1	・第一の二階の段が少しある。 ・スタッフが配慮して見ている。	段差のある場所や、階段に手すりを設置しています。段差が急なところなどは、踏み台を設置しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	7			毎日社員が日々の振り返りをし、目標設定を正社員、役職に関わり共有しています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	4			職員間のカンファレンスで改善について話し合いを行っています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	4	1		今回で3回目の自己評価です。累計後ホームページ上で公開します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7			第三者による外部評価は行っていませんが、外部からの助言や指摘は頂いています。今後より一層の質の向上を目指していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2			からだの仕組みや性教育、音楽療法など職員の質の向上の為研修の機会を設けています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	6			送迎の際に保護者から聞き取り後、検討会議、モニタリングを行い計画書作成をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	5	1		利用にあたっての標準化されたアセスメントツールを使用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	6			2～3名チームで活動を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	6			固定化しないように職員みんなで共有しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	5	1	・宿題、外遊び、公園、ダンス、砂遊び散歩など...	1人1人に合わせて課題を決め、きめ細やかに設定するのは困難なところがあります。利用時間に合わせて見直していきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	5	1		季節行事やイベント、集団活動、療育活動、個別の活動を1人1人にあわせて計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	2	・最近の子供達の様子や注意する点など、スタッフ同士当日に話す連携している。	前日に打ち合わせをし、当日にも再度確認し電話やLINEなどでやり取りをし役割分担をしています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	4	1		支援終了後、職員間で一日の振り返りを行っています。週一度ミーティングで報告しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	6			今後より一層記録をとり支援につなげていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	6			半年に一回モニタリングを行い見直しをしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	6			ガイドラインの総則に合っていないかもしれませんが、様々な活動を組み合わせ支援を行っています。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	6			サービス管理責任者が担当しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	3			情報共有をこれからも徹底していきます。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	7			保護者の方と連絡体制をとっていきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	1		他職種で情報共有と相互理解に努めていきます。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	3			支援会議の場で学校、相談支援、関係機関を交えて情報共有を行っています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	6	1		今後必要に応じて研修していきます。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	3		重度の障害があるため機会を設ける事は難しいです。
	㉗ (地域自立支援)協議会等積極的に参加しているか	2	6	1		今後必要に応じて研修していきます。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	3		・連絡帳にて常に状況や当日の出来事を伝えている。	送迎の際にLINEや連絡帳でのやり取り、個別の面談等、電話などで共通理解を図るように努めていきます。
保護者への説明・責任等	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5	1		
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	5			必要であれば対応し、丁寧に説明していきます。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4			要望があれば相談に応じて、必要があれば助言や支援も行ってまいります。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	2		保護者会として身体の仕組みの研修を通じて保護者同士の連携を今後も支援していきます。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3			苦情や要望への対応は電話やLINEで行っています。速やかに対応する様に努めていきます。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3	1		子供達の混乱や障害特性により情報を開示していません。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	7	2			細心の注意を払い管理しています。
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	3			連絡帳やLINEを活用し保護者との関わり等配慮しています。
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	3		今後検討していきます。
	非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	6		
㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3	2	4		定期的に訓練を考えて検討していきます。
㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		4	4	1		虐待を防止する為、複数人で関わる様支援しています。
㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5	4			身体拘束は絶対にありません。
㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		7	2		・食事の前、おやつなどを表示を確認して出すようにしている。	事前に保護者の方にアレルギーの報告を受けています。
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	5	1		事例が発生した場合、報告書作成をし職員、会社全体で回覧するようしております。	

利用者の保護者様に「児童発達支援・放課後デイサービス評価表」(アンケート)を実施しましたので結果を公表します。

放課後デイサービスおむすびやま

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。集計結果をもとに、今後の運営へ活かさせて頂きたいと思っております。

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	ご意見	事業所から
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2		・写真で見せて頂きました。 ・コロナ流行の為、まだ見学に行けてないです。 ある程度落ち着いた頃にはかせていただきます。	室内が療育ゲームで散乱し狭くならない様整理整頓していきます。音楽療法室、勉強部屋、クールダウン室などの活動スペースを確保しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3		・詳しく分からない。 ・コロナ流行の為、まだ見学に行けてないです。ある程度落ち着いた頃に行かせて頂きます。	適切に配置しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	12	6		・コロナ流行の為、まだ見学に行けてないです。ある程度落ち着いた頃に行かせて頂きます。	完全なバリアフリーではないので、手すりや絵カードで分かりやすくしていきます。段差をなくすように踏み台を使用しています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1		・保護者への説明も含め、コロナで活動が難しい点が多いと思います。落ち着いてから色々お願いしたいです。	子ども1人1人に合わせたニーズや課題を分析し今後に活かしていきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13			保護者への説明も含め、コロナで活動が難しい点が多いと思います。落ち着いてから色々お願いしたいです。	定期的な支援会議を開き活動プログラムを見直していきます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	6	10	2	・分からない。 保護者への説明も含め、コロナで活動が難しい点が多いと思います。落ち着いてから色々お願いしたいです。	交流の機会がありませんので今後検討していきます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3			スタッフ一同が丁寧に説明出来る様勉強会を開いて行きます。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	17	1			送迎時に保護者の方と共通理解できるように徹底していきます。
	⑨ 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	9	7	2	・送り迎えの時にしゃべる感じです。 ・面談というとなかなかかもしれませんが、送迎の際の会話の中でして頂いています。	保護者の方から要望があれば面談や助言をさせていただきます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	7	6		からだの仕組みのセミナー(研修)会を開き、保護者同士の話し合える機会を設けていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速適切に対応しているか	18			・知りませんが多分されています。	これからもより一層迅速かつ適切に対応していきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				連絡ノートで報告していますが、送迎時にその日の出来事を報告していきます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	6		・いつも会報が丁寧に作られていて素晴らしいです。	子供達の様子が分かるよう、ホームページやLINEを活用し定期的に報告していきます。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	17	1		・注意していただいていると思っております。	十分に配慮はしていますがより一層配慮していきます。
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	11	6	1		マニュアル化はして明日が訓練が出来ない為今後検討していきます
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	7		わからない	避難場所をホームページに記載していきます。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		・おそらく(笑) ・行きたくない日と、素直に行く日があります。帰って来た時は大体機嫌良くしています。	子供達が楽しく通所できるようサポートしていきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	18			・大満足しています。 ・いつもありがとうございます。	懇談の要望があればいつでも対応させていただきます。様々な活動やイベントに参加し満足していただける様今後も引き続きよろしくお願いいたします。スタッフや保護者の方々が情報共有出来る環境作りを目指していきます。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

チェック項目		はい	いいえ	意見	
児童発達支援	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか		○	送迎時の子どもの安全確保には十分	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
児童発達支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		○		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
保護者の説明書	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		○		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		○		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		○	初めは快活な子。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		○		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	○			
	災害対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○	
		⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		○	

放課後等デイサービス事業所 ⑤	子どもは通所を楽しみにしているか	○		
	事業所の支援に満足しているか		○	送迎時後に乗ってもシートベルトをしてほしいです

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。